

第62回 全国自治体病院学会
ランチョンセミナー17

患者と医療者双方の 視点で考えた手術室環境

— 空調管理における見える化と医療DX —

倉敷成人病センターでは2021年2月に新棟を開院し、内視鏡手術やロボット手術に特化した手術室4部屋と眼科専用の手術室4部屋を増設しました。設計には医師、看護師、臨床工学技士が参加し、医療機能の充実だけでなく、患者と医療者の快適さを追求しました。また、IoT技術を活用し、今まで見えていなかった手術室内の様々な環境パラメータを可視化することで、手術室内環境の管理と改善を図りました。本セミナーでは、IoT技術と改善プロセスを組み合わせ、より安全で効率的な医療提供を実現に導くための取り組みについてご講演いただきます。

日時

2024年 **11**月 **1**日[金]
12:00~13:00

座長

板本 敏行 先生
県立広島病院

演者

山下 由美子 先生
倉敷成人病センター 臨床工学科

会場

第10会場
ホテル日航新潟 4F 白鳳

共催

株式会社セントラルユニ



山下 由美子 Yumiko Yamashita

臨床工学技士。1999年に児島中央病院（玉野クリニック）臨床工学科の経験を経て、2003年4月より一般財団法人 倉敷成人病センター 臨床工学科に所属。現在は技士長ならびに病院事務部副部長を務める。医療機器安全管理責任者として、手術室の運営や管理業務を行うほか、内視鏡手術の機器操作と保守点検管理業務に従事している。日本臨床工学会、日本医療機器学会、日本内視鏡外科学会、日本手術学会などに所属。院内の安全を守り、日々進化を続ける手術医療の発展に貢献している。

第62回全国自治体病院学会

日時 | 2024年10月31日[木]~11月1日[金]

会場 | 朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター ホテル日航新潟

お問い合わせ先

株式会社セントラルユニ/コーポレートブランディング室
03-3556-1331/info@central-uni.co.jp